

## NewsLetter

Kagoshima University Library

## 南風



2010年3月  
リニューアル  
オープン

RENEWAL!  
KAGOSHIMA  
UNIVERSITY  
LIBRARY

## 附属図書館は新たなステージへ！ 出会・発見・創造の場をめざして

附属図書館では、次期中期目標・計画における将来構想を策定し、その中で、基本目標1として「学習支援機能の強化と学習環境の向上により教育における学術情報の有効活用を促進する」を掲げました（裏面の最後の図を参照）。この度、その基本目標の一部を先取りするかたちで、グループ学習室の増設とアメニティルームの設置が実現し、利用者の学習をサポートするハード面での体制を整えることが出来ました。またここ一年の間に、学内の芸術・文化情報を展示して広く社会に発信するギャラリー“アトリウム”と、鹿児島大学の歴史と今後の方向性を知ることのできる「鹿児島大学歴史展示室」も開設されました。今後はこれらの施設を有効活用しながら、親しまれる“ラーニングコモンズ”となれるように、利用者の目線に立ったサービスの充実に努めていきます。

利用者の皆さんには、附属図書館をキャンパスライフにおける「出会いと発見、そして新たな創造の場」として、活用していただければ幸いです。

### グループ学習室 2~4F

#### コミュニケーションで知性を鍛える



■最近の学生たちは、友達と誘い合わせて来館し、互いに教え合いながら学ぶ姿が多くなりました。個人学習とグループ学習それぞれの良さがありますが、グループ学習は、図書館の良質な学術資料をベースにしたコミュニケーションを媒介に、個人学習を超える効果が期待されています。

■グループ学習は、(1)新たな視点を発見し多角的に検討を加える態度が身につくこと、(2)議論を重ねた知識は記憶に残りやすく理解も深まること、(3)同時に、議論によって形成された意見に対しては強い信念を持てること、(4)友人の存在が学習に対するモチベーションを高めること、副次的に、(5)コミュニケーション能力、ディベート能力の向上、(6)良質な学術資料を活用した信頼性に基づく説得力のあるレポートの作成に寄与することも期待されます。



編集・発行：鹿児島大学附属図書館  
〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21-35  
電話 099(285)7440 FAX 099(259)3442  
Mail : joho@lib.kagoshima-u.ac.jp  
http://reo.lib.kagoshima-u.ac.jp/~nanpu/

## アメニティールーム 2F

### リフレッシュ & クリエイティブに



■アメニティールームを図書館内に設置したのは、単なる息抜きのための空間というよりは、集中学習による緊張を緩和し神経を休め、あるいは、気分転換や友人との自由な会話によって、発想の転換や拡散的思考などの柔軟な思考を促すことで、学習効果を高めることを企図したものです。

■アメニティールームは、図書館の長時間利用者が快適に利用できるための工夫も含めて、創造的な思考を促す仕組みとして構想されています。個人用閲覧スペースやグループ学習室の活用とともに、アメニティールームの利用によって、活気に満ちた学習環境が出現しました。

## ギャラリー“アトリウム” 1F

### 文化的体験と交流の場



■中央図書館にある1階アトリウムをギャラリー空間として本格的に活用するために、照明付き大型展示パネルの導入が図れました。この新しいスペースが、芸術・文化を介して多くの人々が集い憩い、感動を生み出す場となり、鹿児島大学のキャンパスを創造性豊かな環境に整え、地域との交流を一層促進することにご貢献することでしょう。

■ギャラリーは、図書館内にこれまで以上に濃密な文化的環境を造りだし、図書館を利用するユーザーにとっても、感性を刺激し知的創造活動へのエネルギーを高めてくれるものと期待しています。

## 鹿児島大学歴史展示室 1F

### 「進取の気風」に触れる



■中央図書館1階に、鹿児島大学創立60周年記念事業として、「鹿児島大学歴史展示室」が開設されました。鹿児島における高等教育の源流となった江戸時代の藩学「造士館」や「医学院」、明治期の「第七高等学校」や「高等農林学校」などから現在の鹿児島大学への流れを、視覚的に理解できるようになっています。

■わが国の近代化を推進する過程で、鹿児島大学の前身校およびその卒業生たちが果たしてきた功績と、戦後日本の発展の過程で、現在の鹿児島大学が、様々な課題に果敢に挑戦する人材を育成してきたこと、これからも、「自主自律と進取の気風」を尊重し、地域とともに社会の発展に貢献する総合大学をめざしていることを理解することができます。歴史展示室が、同窓生の活躍とその想いを未来へと引き継いでいく場となることを願っています。

## 携帯電話ボックス 2~4F

■2~4階の南北の階段付近に携帯電話ボックスを設置しました。他の利用者に迷惑をかけないように、携帯電話を使用する際は、これらのボックス内で、使用することができます。



### 附属図書館の教育支援の構想

